


## 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年2月17日

山北町議会議長 府川輝夫 殿

受付番号	第4号	質問議員	5番	原 憲 司 
件名	地域の魅力を活かした外国人観光客による観光振興を			
要 旨				
<p>当町の人口は、平成28年1月1日現在で、男性5,424人、女性5,700人の合計11,124人であり、昨年の平成27年1月1日より男性が134人、女性が147人の計281人が減少しています。</p> <p>人口減少が進む中で、各地域の魅力を活かした地域の活性化を図るため、多くの観光客の来町や外国人観光客の来町を積極的に推進し、町全体の活性化や地域の活性化を図る必要があります。</p> <p>そこで、平成28年1月16・17日に1泊2日の日程で開催された山北の魅力を活かしたツアーが、カザフスタン、台湾、韓国、ベトナム、オーストラリア出身の若い男女5名と国際交流財団の仲介による日本人スタッフ1名、外国人スタッフ1名及び町職員2名の9名で、県立西丹沢自然教室を出発し、西丹沢の森林セラピー体験、中川温泉での住民交流会、丹沢湖と富士山の眺望及び手こぎボート体験、洒水の滝の見学、山北駅前道祖神祭りに参加するなど、山北らしい魅力ある体験ツアーが実施されました。</p> <p>こうした取り組みは、山北の新しい魅力を広く知っていただくためにも、積極的に推し進めるとともに、ピーアール活動にも力を入れる必要があります。</p> <p>また、2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、</p>				

多くの外国人観光客が我が国を訪れますので、ひとりでも多くの外国人観光客の方が当町に来町していただくことにより、地域の活性化や人口増加対策に繋がりますので、今後の観光施策や施設整備への取り組みや推進方法についてお伺いします。

1. 2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、当町へ多くの外国人観光客を呼び寄せる観光対策を今回のツアー以外にどのような取り組みを考えていますか。
2. 2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、観光協会や商工会、中川温泉旅館組合等と連携した連絡会などを立ち上げ、地域の特性を活かした外国人観光客向けの誘致対策の方針を定め、観光客の誘致活動や観光宣伝活動を積極的に推進してはどうか。
3. 山北の森林、丹沢湖や富士山の眺望、洒水の滝などの自然豊かな環境を積極的にアピールし、外国人観光客を含めた多くの方々に山北の自然豊かな魅力ある環境を知っていただくための活動を積極的に推進してはどうか。
4. 山北町の特徴を活かした山北らしい特徴ある観光案内板等の観光施設の整備を行い、観光客の心に残る施設として、印象度をアップさせ、もう一度、仲間と一緒にしてみようと思えるような施設づくりを推進してはどうか。
5. 観光協会や商工会、中川温泉旅館組合等と連携して、ふるさと案内人を設け、団体やグループが来町した時は、ふるさと案内人を付け、山北の魅力ある自然美や山北の特産品及び天然源泉の中川温泉などを積極的に宣伝してはどうか。

以 上